

答え

「虹」は、古代中国の考え方で、空にかかる大きな蛇(へび)ととらえられていたようです。さらに天に上った蛇は、龍(りゅう)になると考えられていました。なので「虹」の中の「虫」(むし)という漢字は、蛇を表す虫へんが使われているそうです。

虹(にじ)ができる前は、雨が降りますよね。

虹のでき方についてかつては、天の龍(りゅう)が怒って雨が降り、かみなりがなっている。龍(りゅう)が落ち着くと、龍(りゅう)が空から降りてきて水を飲みに行く様子と考えられていたという伝えもあります。【諸説あり】

1つ1つ「なぜ?」「どうして?」と考えるととても面白いですね。

夏休み明けに、ぜひみなさんオリジナルの漢字クイズを先生やお友達に紹介してみましょう！！